

牛久市教育委員会 9月定例会会議録

1. 日 時 令和2年9月24日（木）午後1時30分
2. 場 所 牛久市役所本庁舎 3階 庁議室
3. 出席委員 染谷 郁夫・石井 美知夫・五十嵐 登喜子・吉原 英夫
4. 委員以外  
の出席者 教育部長 川井 聡  
次長兼教育企画課長 吉田 茂男  
次長兼生涯学習課長 大里 明子  
学校教育課 課長 川真田 英行  
学校教育課 学校建設対策監 佐藤 孝司  
指導課 課長 豊嶋 正臣  
文化芸術課 課長 糸賀 珠絵  
中央図書館 館長 大和田 伸一  
スポーツ推進課 課長補佐 塚本 浩  
教育企画課 課長補佐 山口 功
5. 欠席者 委員 芦田 亜里香  
スポーツ推進課 課長 高橋 頼輝
6. 会議録署名人 五十嵐 登喜子
7. 議事事項 報告第38号 部活の理由による指定校変更について
8. その他

<p>次長兼教育企画課長</p> <p>教育長</p>	<p>出席委員が定数に達したため、定例会の成立を宣言。</p> <p>ご苦労さまです。</p> <p>今日で議会が閉会しました。その中で、教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書というの採択していただきまして、本当に少しでも学校現場の環境が変わればと思っています。</p> <p>中学校が、無事体育祭が終わって、校長先生方からは、マスクを取った子供の姿が見られて本当にうれしかったと、本当に子供たちのいい顔が見られたという報告がありました。今後、小学校の運動会と続くわけです。</p> <p>また、修学旅行ということで、1泊で行く学校、日帰りの学校、学校行事に代える学校と、様々なことで進めていますが、校医さんとか保護者のご意見に従って話を進めるということでもよろしくお願いします。</p> <p>また、教育委員訪問というのを例年やっておるんですが、コロナ禍で遅れているんですが、今年は学校教育課とか、生涯学習課とかスポーツ推進課、様々</p>
-----------------------------	--

<p>教育長</p>	<p>な方面から学校を見ていただけると、また違った面から学校を見ていただけるかと思っておりますので、そういった計画もしておりますので、今後ともまたよろしくお願ひします。</p> <p>開会を宣言する。</p> <p>会議録署名人 五十嵐 登喜子 委員を指名する。</p>
<p>教育長</p>	<p>初めに、報告第38号「部活の理由による指定校変更について」事務局より説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>報告第38号「部活の理由による指定校変更について」ご報告させていただきます。</p> <p>この件につきましては、教育委員会の告示の理由として部活を理由にする指定校変更を今後許可していただくということで、承認、運用の面になりますが、そこを一本決裁を取って改めましたので、ご報告させていただきます。</p> <p>1枚めくっていただいて、部活の理由による指定校変更についてということです。</p> <p>この指定校変更については、指定校変更の告示がありまして、そこで該当させるとなると、もう1枚めくっていただいて、見開きの状態で2ページ目の一番上からその次、⑤のその他やむを得ないと教育委員会が認めた場合、ここに該当させるようになってくるかと思ひます。その他のその他というところに該当させざるを得ないかと思ひます。</p> <p>これまでの経緯なんですけど、前に戻っていただいて、これまで、牛久市教育委員会におきましては部活動の理由による指定校変更というものを認めてまひりませんでした。指定校変更については、かなり厳格に基準どおりということで行ってききました。と申しますのは、やはりかなり大規模校と、あと小規模校、どちらもある中で、部活動を理由とする指定校変更を認めることによって、そういった過大規模校、当時の下根中だったんですけど、そちらに生徒が流れ込んだり、下根中自体も人気が高い学校であったと思ひますので、部活を理由にしてそちらに転校生が増えたり、また旧牛久二中からは部活動の種目がないことによってほかへの転出が進むことによって、一層小規模化が進むということが予想されたため、こういったものを行わないという運用にしてまひりました。特に、下根中では演劇部というのがありましたので、そこしかないものですから、そこを理由に下根中に転校するという理由も出てきましたし、また、二中にも種目がないということで、ほかの学校にあるという種目でやりたいという</p>

	<p>理由の指定校変更が実際何件か過去にも上がってきておりまして、その段階では全て却下させていただいております。</p> <p>ただ、このような状況については、ひたち野うしく中学校が下根中の分離新設校ということでできまして、過大規模校化は収まった。また、奥野においてはおおくの義務教育学校と、あと小規模特認校制度の運用ということで、ある程度の転入が増えたことでそういった傾向が改善されてきているという状況でございます。</p> <p>ここに付け足しておったのですが、文部科学省で、平成18年に「部活動等各校独自の活動等」については就学校の変更が認められてもよい理由として示したものであるという通達がございます。文科省としては、もう学校選択制とかそういったものをどんどん認めてあげなさいという方向が出ていたのは承知の上で、これまではそこでやらないという形にしていまいりました。</p> <p>今後においては、そのような状況が改善されたことで、部活動等の各校独自の活動による指定校変更について、以前と状況が変化しているということから、文科省の事務連絡にも沿った対応が可能になってきているということから、認めていこうと。ただし、認めるに当たっては、その何々の種目をやりたい、剣道をやりたいとか野球をやりたいとか、単にそれだけではなくて、まずその中学校にその種目の部活がないことはもちろんなんですけど、その部活への取組の度合いをある程度は見させていただこうということをおおむね3年以上、そういった種目での活動実績があること、一つの例ですが、そのあたりを目安、判断材料として、令和3年度の学年からは指定校変更について必要に応じて認めるという形で、決裁で処理させていただきました。</p> <p>この案件につきましては、教育長に対する事務委任規則の中では専決事項に当たるとお思いますので、そういった形で処理させていただきましたので、ご報告させていただきます。</p> <p>以上です。</p>
教育長	<p>これについて質問等ありましたらお願いします。</p>
吉原委員	<p>質問ではないんですけども、この部活動、特に部活動なんでしょうけれども、区域外就学を承諾してやるというのは、牛久市が目指す子供一人一人の学びを保障してやるという、そういう観点から大変意義があると思います。子供の特性、可能性を生かせるというのは、大変大事なことだと思います。</p> <p>ただ、過去の事例の反省から、この部活動が、熱心な指導者、それから保護者、場合によっては学校も関わってくるんですけども、それが勝利至上主義、勝利第一主義に走って、この区域外就学というのを活用して、どんどんどんどん有望な選手を集めてしまう。その結果、何が起きたかということ、行き過ぎた指導、体罰、そしてパワハラ、プラス、セクハラまで入って、私は担当として</p>

<p>教育長</p>	<p>非常に苦労した経験があるんですけども、一つ付け加えると、それを問題にしようと思って県に報告しようと思ったらば、天の声があつて、この問題は一切調査報告する必要なしということで終わってしまったんですね。非常に残念だったなど。要するに、子供は関係なしと。その部活が強くて、県選抜で全国に行ければいいと、そういう発想が根づいていた。もう十何年前のことですけども、そういうことを危惧しながらやっていただきたいし、今、課長さんのお話の中で、単にその部活をやりたいというだけではなくて、細かく審査することでしたので、ちょっと安心しました。</p> <p>子供たちにも保護者にも知ってほしいと思うのは、中学校生活って部活一辺倒でいいのかと。もっと友達とか、あるいはそこから発展するいろんなことを学ぶ時期なので、これは教育に当たる学校も気をつけなければいけないと思うんですけども、部活一辺倒でこの区域外就学が悪用されない、それを願っております。よろしくお願いします。(「やはりおっしゃるとおりでございます」の声あり)</p> <p>最近の資料で、令和5年度から、教師は部活動をやりたくないということならばやらなくていいという通知が来たのをご存じだと思うんですが、私たちとしては、令和5年ですから、あと3年の間にどのようにして地域スポーツにしていくかとか、部活を支えていくかということを考えないと、いきなり令和5年にやりたくない、働き方改革もあつて部活は遠慮したいという先生が増えた場合に、どうその部活を維持し、子供たちを支えていくかというのは大きな問題で、昨日も庁内で話したんですが、今後、新たな施策を大きくつくっていくということになりますと、総合教育会議というのを今後市長さんと組んでいくことになると思うんですが、そういったところを出していく大事なテーマになってくるかと思っておりますので、それまでにまたご意見等がありましたら、取りまとめをよろしくお願いします。</p> <p>以上です。</p> <p>次に、予定価格130万円以上の工事計画及び予定価格100万円以上の教育財産の取得について、各課よりお願いします。</p>
<p>文化芸術課長</p>	<p>文化芸術課の案件につきましては、令和2年度美術保管庫除加湿器購入についてでございます。</p> <p>こちらでございますが、現在、牛久市の数々の文化財を収蔵しております中央生涯学習センター2階にあります美術保管庫内の除加湿器が経年変化により故障いたしまして、その入れ替え、更新を行うものでございます。</p> <p>予定価格が202万6,200円のところ、182万6,000円で決定しております。</p> <p>8月19日に入札執行いたしまして、9月28日月曜日、休館日に更新工事</p>

<p>学校教育課長</p>	<p>を行う予定であります。 以上でございます。</p> <p>100万円以上の教育財産の取得ということで、まず、牛久一中の電話機購入となっておりますが、こちらは予定価格で、税抜きが154万円、税込みで169万4,000円なのですが、入札が終わっておりまして、税込みで161万7,000円。7万円ぐらい下がっております。こちらは電話機6台と、あとメインの主装置、交換器の交換もやっております。</p> <p>続きまして、130万円以上の工事ということで、こちらは牛久二小の空調機4部屋、特に普通教室が絡むものですから、緊急工事として発注いたしました。こちらが入札が終わっておりまして、594万円での落札となっております。</p> <p>今年度につきましては、特にエアコン関係がもうばたばたと壊れまして、真夏の一番暑い時期に、換気ということもあって窓も若干開けながら、負荷をかけながら運用していたということで、エアコン自体もほとんど平成18年ぐらいのものなので、もう10年以上、13年とかたっているような状況ですので、かなり壊れまして、3,000万円ぐらい、もう既にエアコンの更新及び修繕ということで予備費なり流用なりで使っている状況です。</p> <p>以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>以上で本日の議事は終了いたします。</p> <p>これにて9月定例会を終了します。</p> <p>次回の定例会は10月22日木曜日、市役所分庁舎2階第1会議室、午後1時30分ですので、よろしく申し上げます。</p> <p>コロナ感染拡大防止のため、当日の出席者は課長職以上、また、会議室を変更することもありますので、よろしく申し上げます。</p>